

秋の企画展

# 相馬中村藩の人びと



会津を發つて、はや三日…  
野馬追見たの…魚も食いたの…  
相馬へのツチ旅行!  
楽しみ!! 楽しみ!!



## 福島県立博物館

## 平成27年10月10日(土) ~ 11月29日(日)

●お問い合わせ先

〒965-0807 会津若松市城東町1番25 (若松城公園内)  
TEL 0242(28)6000 FAX 0242(28)5986  
ホームページ <http://www.general-museum.fks.ed.jp/>  
メールアドレス [netmaster@general-museum.fks.ed.jp](mailto:netmaster@general-museum.fks.ed.jp)

今から180年前、相馬野馬追を見物するために若松城下を出発した旅人がいました。旅先で見た相馬の風景を展示でご紹介します。デザインには、ほぼ同じ頃に成立した絵入小説「金草鞋」と日本地図「増訂大日本国郡輿地路程全図」を使用しました。地図は当時も使われたものですが、詳しく見ると地名の表記や位置が正確でないところもあります。

# 相馬中村藩の人びと

会期 平成27年10月10日(土)

11月29日(日)

福島県の相馬地域では、江戸時代に相馬家を藩主とする中村藩の時代が約250年間続きました。相馬家は、鎌倉時代以来、諸家が盛衰を繰り返した乱世を生き抜き、この地を離れず幕末まで存続した由緒ある家柄です。その領内に暮らした人びとの特色ある生業や暮らしは、現代まで残されたさまざまな資料からうかがい知ることができます。また神社や寺院には、人びとの祈りが込められた貴重な宝物が守り伝えられてきました。

平成23年3月に発生した東日本大震災は、相馬地域に大きな被害をもたらしました。現在はまだ復旧・復興の途上ですが、そのような時であるからこそ、先人たちの歩みをふり返ってみることも大切なのではないのでしょうか。本展では、この地域の少し昔のようすを、はじめて関心をもった方々にも、わかりやすく伝えられるように工夫して紹介します。

## ○展示テーマ内容

### プロローグ 相馬家と中村藩

藩主の相馬家は、どのような家柄？ 江戸時代以前の相馬地域は、どんなようす？ 中村藩の領域はどこまで？ 相馬家と中村藩の基礎知識を解説します。

### 1. 旅人の見た相馬の風景

天保二(一八三一)年五月、若松城下に住む四人が連れだって、野馬追見物の小旅行に出かけます。その時に書かれた紀行文「めさめ日記」によりながら、活況を呈する当時の野馬追のようすや、海岸部や城下を描いた絵図を展示します。

### 2. さまざまな仕事と暮らし

相馬家に仕えた武士(藩士)の中には、戦国時代以来の由緒ある家が多くあり、また御料理方のように藩政の特定の役割を担った家もありました。領内の人びとの暮らしの中では、とくに塩作りや陶器(大堀相馬焼)生産などに関する資料を紹介します。

### 3. 祈りの姿

当時の人びとが祈りを捧げた仏画や工芸品。今回は、当館に寄託されている相馬妙見歓喜寺(相馬市)、阿弥陀寺(南相馬市鹿島区)、同慶寺(南相馬市小高区)、大聖寺(浪江町)の寺宝の中から展示公開させていただきます。

※会期中、一部資料の展示替えや場面替えを行います。詳しい内容は、開幕時に当館ホームページでお知らせします。

## ●関連行事

### (1) 企画展記念講演会

#### 「相馬中村藩の成立と家格形成」

講師 東北福祉大学教授 岡田 清一氏  
日時 平成27年10月17日(土) 午後1時30分～3時  
場所 福島県立博物館 講堂  
※入場無料 申込み不要

### (2) 企画展関連講座

#### 「御料理方に学ぶ！ 江戸時代の料理作法 折形を折ってみよう」

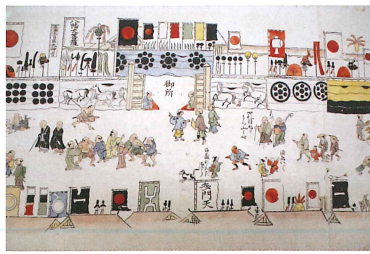
講師 食文化研究家 平出美穂子氏  
日時 平成27年10月31日(土) 午後1時30分～3時  
場所 福島県立博物館 実習室  
※事前申込み必要(9月30日より受付開始) 定員30名



折形(双葉町教育委員会蔵・当館寄託)

### (3) 企画展展示解説会

講師 当館学芸員 高橋 充  
日時 10月10日(土)  
11月7日(土)・14日(土)・21日(土)・28日(土)  
※解説会は各回とも午後1時30分～2時30分  
場所 福島県立博物館企画展示室※企画展チケットが必要ですよ



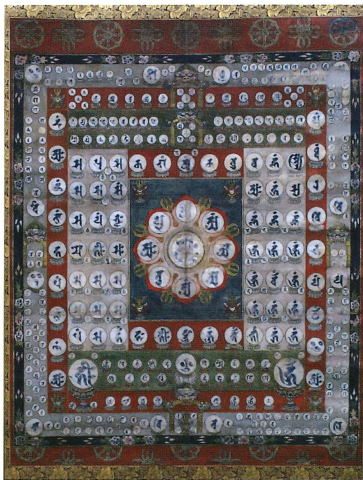
野馬追を見物に来た人びと  
〔「野馬追絵巻」相馬市教育委員会蔵〕



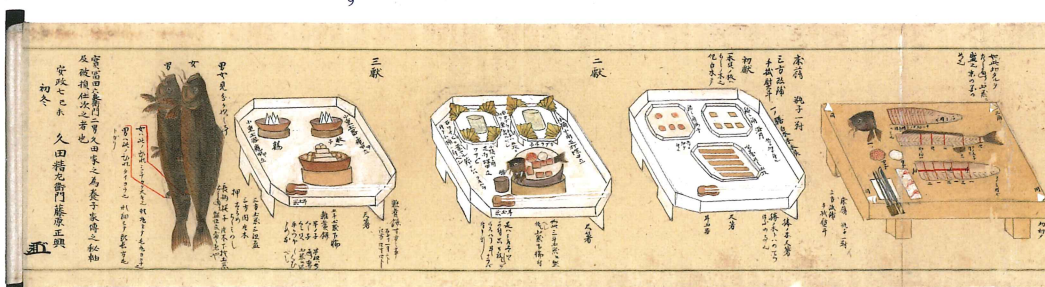
発掘された大堀相馬焼  
(福島県文化財センター白河館蔵)



相馬家婚礼道具  
(同慶寺蔵・当館寄託)



両界種子曼荼羅(胎藏界)  
(大聖寺蔵・当館寄託)



御料理方の久田家に伝わった伝書(部分) (双葉町教育委員会蔵・当館寄託)

## ●ご利用案内

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)  
企画展 一般・大学生500円(400円) 高校生300円(240円)  
観覧料 小・中学生200円(160円) ※( )は20名以上の団体料金  
ふくしま教育週間(11月1日～7日)は、小中学生・高校生の観覧料が無料です。

●休館日 10月13日(火)、10月19日(月)、10月26日(月)  
11月4日(水)、11月9日(月)、11月16日(月)  
11月24日(火)

## ●福島県立博物館への交通案内

■JR会津若松駅から約3km  
■タクシーで約10分  
■会津若松駅バスターミナルから  
まちなか周遊バス「ハイカラさん」約30分(三の丸口下車すぐ)  
まちなか周遊バス「あかべえ」約20分(三の丸口下車すぐ)  
■磐越自動車道 会津若松ICより約6km(車で約20分)

